

保存に力を注ぐ港区芝の二つの図書館を見学する一日 三康図書館と、BIC ライブラリ

▲「三康図書館」は、明治中期から戦後の閉館まで盛んに利用され、東京市内の貴重な公共図書館だった大橋図書館の蔵書を引き継ぎます。大橋図書館とは（戦前の大出版社）博文館書店の出資で作られていた私立の公共図書館。外国視察から学び、新刊の提供を含む豊富な蔵書、開架式書架の導入、ブックリスト作りや読み聞かせ等の児童サービスで、現在の公共図書館のさきがけの存在だと言われます。

そんな蔵書が保存された書庫を見せてもらいながら大橋図書館のこと、三康図書館のことを説明してもらいます。（午前 10 時 30 分～12 時 30 分に見学）

▲BIC ライブラリは、もともと機械工業関係の専門図書館ですが、B I C（ビジネス・インフォメーション・コモンズ）ライブラリとして 10 年ほど前リニューアル。業界関係者ばかりでなく一般に広く公開されています。最近では専門図書館の縮小の話を聞きますが、昨年には日本自動車工業会が設置した「自動車図書館」が閉館。B I C ライブラリはその蔵書 4 万冊を引き取り、「くるまコレクション」として 11 月から公開しています。

見学しながらお話を伺います。公共図書館しか知らない者には、専門図書館の見学や職員の話は新鮮な経験だと思います。（午後 13 時 30 分～15 時 30 分に見学）

見学日：3月8日（金） 午前 10 時 JR 浜松町駅北口に集合

*徒歩で三康図書館へ。昼食をはさんでBIC ライブラリに移動です。

午前だけ、午後だけの参加も可能。午後だけの集合は別途相談。

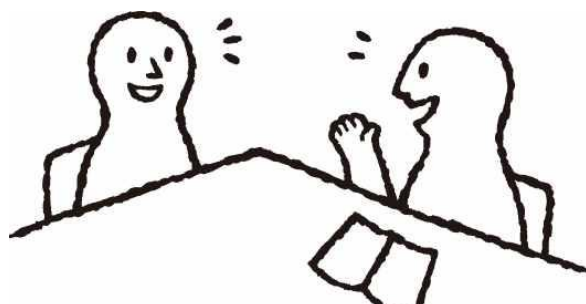
定員：15 名。多摩デポ会員か多摩の図書館職員優先（先着順）

*それ以外の方も申込み可。締切後に空きがあれば受け入れ、ご連絡します。

申込み：メールで（宛先：office@tamadepo.org） 以下のことを書いてください

① 氏名 ②所属 ③多摩デポ会員・非会員 ④全日参加か、午前・午後か ⑤返信用アドレス

締切：2月25日（金）



主催

特定非営利活動法人 共同保存図書館・多摩

●HP：<https://www.tamadepo.org> 〒182-0011 調布市深大寺北町 1-31-18

●E-Mail：office@tamadepo.org ●FAX：042-484-3945